死者皆に、人民

出したと云はれる

去る十

下の〇〇部版は十

八日午前八時

ランド軍隊の國境集結により「パリ十八日設國通」ポーラ

緊急閣議

バルセロナ爆撃

本國が中歐政局容験政策をと 攻撃を受ける場合は英本國が第三國の 支持するに各かでないが、英 で 支持するに各かでないが、英 で 大国が中歐政局容験政策をと

では、 エッコスロヴァキアの安全保 ヴィエト政府と協議の結果兩次 ヴァキアに對し無條件安全保 平和的解決を要望する旨の强英 ヴァキアに對し無條件安全保 平和的解決を要望する旨の强英 ヴィエト政府と協議の結果兩人な まいといはれてるる はれる はれる

はリトアニア、ポーランド 紛争事件に闘する最後通牒を ボーランド政府は三月十四イルノに到着した、ワイル 時リトアニア政府に對し関境 した エ分ワルソーから関境附近 ーランド政府は十七日午後九 右通牒の内容を左の如く公表するため十八日午前七時四 【ワルソー十八日發國通】ポ 酸したが、十八日午後に至りズ元帥は右軍隊を親しく指

閉始する用意を整へてゐると傳へられてゐる。因にカウナスは國境より僅かに八十キロの所にあり、後通牒を拒否した場合、ポーランド建國の英雄故ビルスズキー元帥の誕生日たる十九日を期し一瞬にカウナス支局が十七日入手した情報によれば、情勢險悪化と共に國境二を所に集結したポーランド軍カウナス支局が十七日入手した情報によれば、情勢險悪化と共に國境二を所に集結したポーランド軍

阿阿

日九十月

方面戰果

燕湖、灣沚鎮間

鐵道復舊

田、岡田、四山、四宮に向つて道襲し来つたに向つて道襲し来つたに向って道襲し来つた 数の鼠

に對するおか包閣陣の つらあるものと解される 対き渡つてゐる、右逆襲 つて死に物狂ひの足極をなし 定数職を展開して夕刻に のであつて、徐州、宿縣、固 の一級職を展開して夕刻に のであつて、徐州、宿縣、固 のに 指撃を加へついあり 岸に求めんと企圖してゐるも を

市方約十五キロの權家堂附近 ○十八日正午唐家口、劉家莊(兗州十八日漫國通) 済寧西 ○部麟の一部は敵の機先を制

滿鐵辭令

即墨方面兩隊活躍

ンド軍が進撃を開始すれば一溜り

據の頑強に抵抗する

につき十七日リトアニア政府 | ため十八日午前ボーランド國 | 境地帶に續々集結中であるーランド政府は國境紛爭問題 | 政府は옡迄要求の貨徹を闘る | 命令を發した、軍隊は目下國【カウナス十八日變國通】ボ | に對し最後通牒を提出したが | 軍に對し兩國々壞方面に出動

最後通牒を發す

「 定する敵を急追逐河の線に向 を追って 定する敵を急追逐戦に移り濱 南方面に でする敵を急追逐河の線に向 答れる県

トアニア政府はボーランド政府の最後通牒に接して極度に ・国下最後通牒の内容を傾頭に検討すると共に随境 が事の解決策につき友好各國 政府と類りに協議を続けてる

麾下六萬の精鋭

通牒內容公表

無謀な長期抗戦

谷川部縣は何らの抵抗を受く する江口の要 【上海十八日麓國通】○○地 るものと見ら 崇明 鳥 占 據近 し 明島を完全に 明島を完全に

へ猛進撃

▲大竹有氏(官吏)同新京ホ ▲加野正治氏(官蘇製粉)同 ★加野正治氏(曾融貴)同

(大学) は、 (大学) に、 (大学) (真三氏(福昌公司)同

氏(高鐵社員) 同签

氏(日滿帝事)同 氏(電々社員)同

一家な長期抗酸により 教育信城百萬餘元が 教育信城百萬餘元が で武漢大學、中山大

東政府は英支團腓賠償金管理 有る名義の下に資金の獲得に 奔走じつ」あるものと見られ

支那空軍再建絕望

致命的

- 7 □ 0 - 6

スして補充し、ともすれば崩 れかょらんとする空軍の類勢 を一時的に支へつょこ、七ケ を一時的に支へつ、こ、七ケ を一時的に支へつ、こ、七ケ での一度が現のであったが、最近に 至り流石の支那空軍もわが荒 の回修綱の蹂躙下にとみに は、独打機、飛行世 である。

エロリ来演り、南昌を 軍航空験が大規模な空 で機といふ今大事變的 気健をもつて勇鞴待機してる の機といふ今大事變的 気健をもつて勇鞴待機してる 来の大組験群をもつて るので今後の空襲行は確来に 大空軍螻螂たる南昌飛 比し別段の意義を有つもので 大空軍螻螂たる南昌飛 比し別段の意義を有つもので 大空軍螻螂たる南昌飛 比し別段の意義を有つもので 大空軍螻螂たる南昌飛 比し別段の意義を有つもので 大空軍螻螂たる南昌飛 たりで今後の空襲行は確来に 大空軍螻螂たる南昌飛 たりで今後の空襲行は確来に かった高義は極めて深 あつて頗る住目すべきものが と あってぬるは正に響天の意報を を あって顔る住目すべきものが と あってめる。これに對しわが海 らなづける理由は何れの側 北歐に慌立たしく 火薬庫の存在は洋の東西

→ 無風物の のでもせず色のた機が散りもせず色の、無風物の ▽ 自庸自戒 はる代表的カフェーを はる代表的カフェーを はる代表的カフェーを であるが、誠に奪 であるが、誠に奪 して。 (情客生へ) へある護直振りに對 遠慮なく批判して下さい **《女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女** 学 ふのは大低ビール常 の午後三時の出来事。 を 好も色々異る事と思ふ マチツ プ 間 題 を 好も色々異る事と思ふ マナツ プ 間 題 と が、僕はビールは四季 マナップ 間 題 と が、僕はビールは四季 マナップ 間 題 を 好も色々異る事と思ふ マナップ 間 題 と が、僕はビールは四季 マナップ 間 題 を が、僕はビールは四季 マナップ 間 題 電の感! 彼女の寝隙 れ姿でお出ましになった瞬間……オウと飛び けきたい程の領ましき るい事である(丁生) ▽呆然自失 モンテゴシップ欄 モンニ 意樂路七〇九 (ダン 館③五〇六三一三 そこ。する松る前に異 ●外に同趣旨の投書K (お父さん) マチップ問題 之れ或る日曜日



成り十八日處女列車の試派轉 を行ひ、總址館以南江南鐵道 を行ひ、總址館以南江南鐵道 を行ひ、總址館以南江南鐵道 で、右區間が復售すれば中 定で、右區間が復售すれば中 次の動脈たる江南鐵道全線が ● 發賣指定競走 券 面 金 四回壽搖彩票發賣公告 月八日ノ豫定)
日第十競走抽籤新馬優勝競走(五日第十競走抽籤新馬優勝競走(五

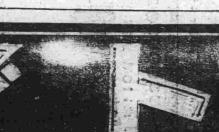
服不休の作業により漸く復選 きまでに破壊されてぬた無細 きまでに破壊されてぬた無細

●當籤番號ノ箇數 出走馬/十五匹以上ノトキハー匹三村一節 ●長通路清真寺胡同六號 陶 文 江三月二十日ヨリ抽籤前日迄 國幣質圆(一片)圓) (金泰洋行 石黒仙治郎)

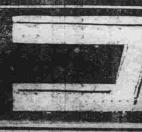
康徳五年三月二十 一(尚全滿主要地ニ設置シアリ) ●日本橋通四九二 幸 町田平次













て東國を脱出し重大任務を果た味方の狀況を本験に報告のた味方の狀況を本験に報告の途中支那野犬八頭を噛み殺し

手に新手を加る森部殿は苦殿 一里学の双橋銀雲備中の森部 殿は突如八百五十の敵有力部 殿の大道襲を受け奮戦、敵三 今の一を撃滅したが、敵は新

「軍人號」のあることを 出し、狀況を書いた通信 首につけ頭を撫でて報告 した、疾風の如く敵の銃 した、疾風の如く敵の銃 した、疾風の如く敵の銃

田口ビュミロ1主任の泰天学 協館組合主権の下に廿一日午 後大時からダイヤ街わかもと 温泉閣において開催會費五剛

七、三〇國民歌語(東京)福木下保 七、四〇講演(東京)「アメリカ婦人と遊説して」山田わか 八、〇〇陽病 第二陸軍病院より中線ー「浪 第二陸軍病院より中線ー「浪 でアノ獨奏(東京)「ツョール、〇 でアノ獨奏(東京)「ツョール、〇 でアノ獨奏(東京)「ツョール・

田口氏送別會

藤前務久野友一氏が緑の軍用犬、軍人號

寫眞營業所入

大同公園の

申込は三月三十一日限り

卅一日迄入札日はW

至り『俺は首都警察廳の岩田三重』言ふのでホテルの者の説明でか、おでん屋の女が來

待望の天勝一座

悪よ今夜開演

本紙讀者優待券御利用下さい

数の出迎へを受け全座員揃つ「て新京神社、忠靈塔に参拜の

至り『俺は首都警察廳の岩田 とやらと雀躍してよろこんだ とからと雀躍してよろこんだ とからと雀躍してよろこんだ

毛碧眼の女、人もあらうに駐するとは似ても似つかぬ紅

こと」なつてゐる、希望者午前十時市公署會議室で行

鄭孝胥氏の

が會つたが身のたけ六尺、十 で日向ボラコをしながら希望 を語り合つてゐる三君に記者

あなたを待つてゐらつしやい 気を出し扉の内から『女將さ んはヤマトホテル十七牌堂で

列車で華やかに入京した、舞天勝一座は今朝八時帝の二一

院を卒業 今春國際學

野犬八頭を嚙み殺し

神猛な支那野犬軍に かて人馬の腐肉を終 いて人馬の腐肉を終

前線部隊の危機報告

殊勳の軍用犬「軍人號

往年の杏花村を

ご局で傾重人選を進めてあた 財力叙動ならびに御下賜の御 思召あり、この旨を體して思い 思召あり、この旨を體して思い は召あり、この旨を體して思い のでは治外法権強酸に のでは治外法権強酸に のでは治外法権強酸に ののでは治外法権強 ののでは治外法権 ののでは治外法 ののでは治外法権 ののでは治外 ののでは治 ののでは治 ののでは治 ののでは治 ののでは治 ののでは治 ののでは治 ののでは治 ののでは治 ののでは ののでは ののでは治 ののでは治 ののでは治 ののでは治 ののでは の 漏 治廢功勞者 せられ同様の御沙汰あるものに功勞あつた日本側銀行シンに功勞あつた日本側銀行シン

主なる叙勳者 弘謙 元毅吉

、植田軍司令官以下四百八一出傳達されることになつた日傳達されることになつた、十九日上奏御裁司を仰ぎ

河合 操 級勳一位贈與景雲音 有田八郎、梅津華 有田八郎、梅津華 有田八郎、梅津華 一季灣、東條英樂 一季灣、東條英樂 日本

助、岡田啓介、林銑十位贈與柱國章(各通) 郡 級勳三位赠與景雲章 電次鄉、串田萬藏、湖下清 原王謙次、石井健吾、森廣 原王謙次、石井健吾、森廣 原王離次、石井健吾、森廣 東京三位贈與柱國章(各辿) 中根貞章、各務錄吉、小倉 叙劃四位賜於雲章 叙勳三位賜柱國章

下元 武俊

二十日午 中銀)売木(電々)職(年後四時から電々四階で

市政記者俱樂部

奉天見學

大會

開店披露 毛皮洋行

通り二五み

交通安全協會

新歌は東京 では朝鮮平 東京 では 新歌は東京 では 東京 であり 東京 であり 大児 東京 であり 大川 東京 でまり 大川 東京 であり 大川 東京 であり 大川 東京 であり 大川 東京 であり 大川 東京 でまり 大川 東京 でま

Aam.

不干都帝

御一報願ひ上げます。
者にして未通知の御方は至急左記に者にして未通知の御方は至急左記に

明治大學校友會

明治大學校友諸氏に告ぐ

し延いて高速度交通機關の酸て交通界は長足の進步を来た 協和會館を擴大 創立協議

同時に花島として清遊地化

名物杏の實も發賣

の鎭悪君の三人ともまじめな 日本語は實際むづかしいで質の百穀君、五尺二寸十二賞 ほどの日本語で

用國立劇場に

會堂で開催することになった三日午後一時から新京記念公三日午後一時から新京記念公

組合

同業會

と元氣に語った

ない市民の為に往時新京郊外 にあつた杏花村を南嶺附近に であった杏花村を南嶺附近に であった杏花村を南嶺附近に

本の注文を發し本年より早速 情態地となすべく計畫を進め 市五萬國都市民の爲理想的な 情態を開始すること、なつた

杯喰はされた

本の注文を發し本年より早輩近く内地にこれが苗木敷

ン深草少將

春の夜の珍劇

引致した、目下嚴重収調べ中前九時役所へ出勤平の森田を

開東軍 心 献納

権威ベイン博士を聘し全適各 介宣傳するため米域地貨幣の 親察調査せしめるこ

こととなってゐる 満鐡鍛への 署で立案に着手

狀況を海外宣傳

院で「人生と宗教」と題し佐 主催で廿日午後一時から同別 東本願寺満洲別院智德婦女書 東本願寺別院で 彼岸會講話

貫師の彼岸會特別講話がある 」と難し率天別院輪番本明韻を木令章師「信仰は度胸なし 新京組合教會

校正門前(電三ノ六八二二)智場、老松町二十二、普通學蔵教『人生創造』 高標牧師日曜學校同日午前十時生禮拜日曜學校同日午前十時生禮拜 日本基督教會

可用給四十圓(但し六疊間貸與)獨身者

新

京中

≣館

食堂帳場入用

上各々製富でられた試合に落 ちついた、蔵上午後六時から お方に於ける公沖第一夜の幕 が本社設行の優待券を利用する。 場料は大人一覧三十銭であるが 場料は大人一覧三十銭であるが 本社設行の優待券を利用すれば五十銭引きの八十銭である。 が本社設行の優待券を利用する。 大事業域と化すである。 大事業域と化すであるが 場料は大人一覧三十銭である。 が本社設行の優待券を利用する。 たびある。 大事業域と化すである。 大力である。 大力にある。 大力に表したる。 大力にある。 大力である。 大力でなる。 大力でなる。 大力でなる。 大力でなる。 大力でなる。 大力でなる。 1、日曜恩校午前1時半一、日曜恩校午前1時半一次 朝の禮拜午前十時四十分 記数「試みに合せず思より

夕拜午後七時半 石川 牧師

た、享平六十九、都儀は十九元、享平六十九、都儀は十九元の自宅で死去し す 限科長實父 檢閱科長實父繁 (二十日)

・ 午前十時酸はとにて離京する により豫定を變更して廿一日 により豫定を變更して廿一日 樂野少佐出發延期 氏は十八日午前八時五十分

首都繁発養器科長から 奥安南 には十九日挨拶に来社図に氏 は二十一日午後四時發列車で ▲各官應武道大會、大經路國 民學校 人本紙讀者優待、天勝一行公 人演、畫夜二回、公會堂 《壽播彩票發賣 校道大會、大經路國

今晩主なる放送

午前十時愛はとにて離京す

曾根警務廳長

最も嶄新なる服地が豐富に揃ひました 新優秀なもの之が舶來 品の最終入荷と存じます

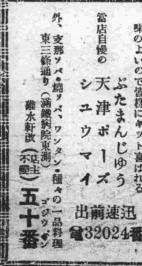
品切ごならぬ中早目に御撰定願ひます

展示會開催中は三日目毎に新着品を陳 列致して居りますから原反にて御高甇 の程をお願ひ致しま





中央通

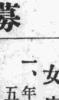


喫茶店員 五六歳迄(内地人に限る) 年齢十六、七歳より二十

一、年齢二十歳位迄の男子内市和望着は自筆質歷書持念本人來談の事大同大街、康德會館一階大同大街、康德會館一階

五〇一一番

味のよいので皆様にキッ \$ ト喜ばれる



水四道半 附

三疊押入附、電氣、煖房 電③一四六二

去一年間に幼くして散つた八で行ひ全校兒童参列の下に過時より物放兒童尉監禁を講堂

町小學校では

物故兒童慰靈祭

室町校の

女子 給仕募集
、年齢十四、五才以上二十才迄の日本人女子一、年齢十四、五才以上二十才迄の日本人女子一、採用人員二名
・ 採用人員二名
・ 東極高等小學校卒業程度
・ 大明人員二名
・ 東極高等小學校卒業程度
・ 大明人員一名
・ 大明人皇一名
・ 大明人員一名
・ 大明一名
・ 大明人子
・ 大明人

落音機針 (千本罐入)

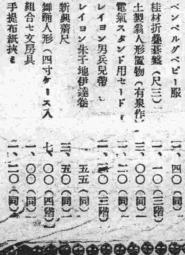
大〇(同)

名の見童の霊を慰めた

室貸

滿洲鑛山株式會社庶務課 電氣スタンド用セード 手提布紙挟き 組合七文房 舞踊人形(四寸ケ イヨン男兵見帶し ョン朱子地伊達卷





白とろく昆布へ〇〇名) 裂地ハンドハック メリナアンダーシャッ 特製柄タウル(中打) 春物男兄セー 縞ブロードカツターシャラ 生る洗濯盥(尺五寸) 赤緒付御座敷草履三足 = (國) 110 (國) 四〇(回) 天〇〇月 五〇(同) |(回)| 五五〇一階列

雅奉

鳩印コンデンスミルク(学の瓦繼人)四〇(地階)

户中六四

可人省會

新京新岡縣 新京新岡縣 金三圓(當日御持秦の本) 中央飯店 中央飯店 與安大對 **●二〇七補州鑛業開発會社**

但し年齢十八才より二十八才まで邦人男子吳服又は洋品に經驗ある者三名 女事務員採用 はシュミット商店新京支店 嶺鮫島通 店

を打つて一丸とする首 順交通機關業者並に運 順交通機關業者並に運

及的速かに誕生を見るも これを以て縣案の同協會も可

設立 扶露 出資により は來る二十四日午後六時新京 は來る二十四日午後六時新京

設立披露山

出資により 株式會社の

す滿鮮對抗

| 黎麗保安科交通股で

都変通安全協会の設立につい では爾聚鉄電機・備中であった が愈よ来る二十二日午後一時 より首級警察廳に於て創立準 より首級警察廳に於て創立準

東京の豫宗

店

員

御希望の方は本人御來談を乞

1 1 1 申會場日 込 所費所時 讀

者

小林氏來京

本 よくつて親切で非確の打ちど ころのない女が彼氏を求めて ーとのふれ込みで乗り込んだ カフェー恐竹の夢路君▼大分 の産で新京に来てまだ幾日も ならない所謂内地直輸入の新 人だが、早くも指名谷が押し かと言ふ豪勢さ▼鼻の下の長

歌になった。 一次書の提供(「変 で、一文字」にデュー の製作職し、注書 の製作職出(「新 の製作職出(「新 の製作職と、一番慣 を持機をつ で、一番慣 を表も時 で、一番慣

一代目大勝一行

二代目天勝

今春を以て創立十周年を迎へることになつた東和商事は、 せの記念計畫として、四月一 選に意義ある日華親善映書「 選に意義ある日華親善映書「 本の記念計畫として、四月一

場のハリウッドで有力化しつといい。
といいな
にの字幕は意味ないから之を
をの字幕は意味ないから之を

映畵字幕廢止論

以下グリフイス監督の言か分監督記・日・グリフイス氏だに発はハリウツドでは古顔の

(可認物便亞国三常)1

和の道が

年前八時新京響清列車で濱京 とたが、同氏は満映本社に落 着き左の如く語つた 今度は事済道緒のために隣 つて聚たのですが、北京の 新民映畵協會は新民會と連 変して事愛直優北支民衆の こ調楽する ことが明瞭となつたので会調番した結果探算がとれたい。一次は実著の北支進用はすることを切望してをりますることを切望してをりますることを切望してをりますることを切望してをります。一次には日支人縄管の常設館が

型院習事プンドセルを記述がある。第3.5096

行ぶこと」なつてゐる

東和商事 立十周年期

る数定です からそう急には仕事の日鼻からそう急には仕事の日鼻からそう急には仕事の日鼻からそう急には仕事の日鼻がらそう急には仕事の日鼻がらそが、からところ全然取り止めにな

す シンガーミシン中古品あります高價に買入ます電話次第御伺致しま

具商古

(姉妹篇)

かず 主

& & & & &

美坎

偲ぶ

ヨウ

來る二十七日來京 出演俳優

春は粉に躯の非常時ですぞ。

彈 的

紀好の好機(新十銭割引入場券推

上座

機商會

ビオンレコー

レコー

ドの大亂賣

四七九番

號

一圓賣の

曲浪名。望待御

もなく平和の裏に進む日

尋常に働けば相常に伸長す

奇利は無くとも

の就と丑が吉 の転は傾みの第一

十月より一

一十五日まで

五階ギ

記念公

會

込

新京中央通 新京中央通

滿蒙ホテル電話(3)三五二番 相電話(3)三五二番 大母合新聞舗話電(3)三〇二三番

到

着

致

L

ヤた

亚

巡拜ケ所

●一白の人 不満を抑へ逆ら はず今日一日の安きを謀れ 乙と丙と丑が吉 當る三月廿六日二日間限り

藝 池

0

者

久長運武 揚宣威國 八 第

回世

五九二一番

· 秦光寺、金澤、永平寺、芦原溫泉、大飯、其他伊勢大神宮、二見、名古屋、身延山、東京、日光、溪間溫 大連鎊、門司上陸、宮島、岡山、高松、零平、京都、奈良 勢參拜團体募集

聖治薬サ 春物ヤー 店の程御待ち中上ます 婦人洋服地、新柄、無地、地模様、 レースシール、 地體富入荷致しました 毛織物、全婦取撤

何卒お早く御歌 1 2 洋路布 三六り通橋本日 四四八五回話館

日曜祭日八

回 本年度の三優會流 明色新日本文様」による 行主張

日本服飾美の精華を一段ご發揮する。明色新日本文様」は潑溂さを意匠化せる明快麗朗な基調色を選びその大騰にして而も細心な色彩構成は、多分に貴族的な駐重さ、興國の熱誠を主張する軍厚な軍國調ごを獨創的な洗金、 興國の熱誠を主張する軍厚な軍國調ごを獨創的な

品展出な主 訪問着、 繪羽々折、九帶、名古屋帶 振り袖、 袋帶、多摩結緘、 散步着、 裾模樣、染小紋 等人



行流

春

0

婦

大賣 出

3 せ

炭達みも公本に炭を中ですにの司店ある公

なならず、 によって港

興中公司接收の

與炭礦

はしいだいからい

的中に、呆然こし、次にいふ、自分の想像のかな

すぐに、その主。 がに想はれる服 がに思ばれる服

た 放って ある た が 上げれや うな た なのだ。

(日曜日)

關東州組合代表東上

に伴ひ

問

などにも協會獨自の立場より 乃至は仲介斡旋調停又は仲裁 別でのでは、 のでは、 のでは、

海外經濟電報

當期利益金處分

要ありとし、農林省雷局をは じめ内地宗者等と會見陳情な 自動会は副組合長高瀬俊氏(滿 組合は副組合長高瀬俊氏(滿 の地に派遣するに決定、高瀬

間の出來事は、夢のやうな気質の出來事は、夢のやうだで

のは、十二版

あの羅治の手紙をみたさき

日本天市公署では農業地區經營日本天市公署では農業者の福利者連出の合理化、農業者の福利者連出金融業團體を打つて一丸とする本天市農業合作社を設立すべた。大雅てより研究中であつたが一般々具體案を得るに至つたので來る五月中旬正式設立の選

滿洲

電業

しむる意圖のもとに日滿實業緊密なる親善に協力を實現せ

支那開發會社

七月頃創立

係各方面より期待されてゐる積極的に乘出十意向の如く關

ふ定時株主總會

後期繰越金の機関を

質に鑑み速かにその實現を期の基礎を爲す関策會社たる性を以下、の基礎を爲す関策會社たる性を表演に提出されたが政府は

はじめて

かんであた。朝の

本語 では もの 海の つはもの 海の つはもの はもの はもの はもの はらい はらい はらい はん いき はん

獨墺の合邦等我が株界に及ぼす好

支の安定財界の好轉、金融の圓滑

英の外交轉換事變の進展、北支中

あり

材料相當多く何れ近く一大轉換す

る事ならん

十二錢四

KAC、KOILENN

農業合作社

新の關係各省本務官な 中る方針でこの法案の 立のとは外務、大誠、 選軍、商工、選信、鍵

あるから右南

各地特産市况

奉天市五月設立

調

當地混紡不强制 ス・フ糸價急下

前の絵査および貯蔵

東京株式(報) 各地株式市况

開を行はぬことに決定したとの報道に混紡糸の取引値段は 別は用規則を實施するに至つた が満州優、闢東州をも同時に施 での前提の下に混紡糸の生産 との前提の下に混紡糸の生産 との前提の下に混紡糸の生産 との前提の下に混紡糸の生産 との前提の下に混紡糸の生産 との前提の下に混紡糸の生産 との前提の下に混紡糸の生産 いてはス・フ混紡の强

雌されてゐる、しかして三月 樹工當局の無定見は一部に非 発價は下落したものであり、

商工當局の措置に非難 でとなった、同合作社はこれを市公署内に置き各區實行合制とし左の諸事業を行はんとするもので、これが経費としては年十八萬週を市公署より支出するほか各區より必要程度の費用を徴収してこれに充

極を易場の経営

(二五九)

上業上映

須

畫作

靑

春

0)

公本は、刑事限に感心した

意志を意正してよる。

その間も

各地商品市况 (短期) (短期) では、 では、 では、 では、 はなしてみたいのだが です入れをしてみたいのだが でする。 はるんぢやない。中 でもう、 はるんぢやない。 中 では、くるまへ乗らう

うがもし、異状があるさいけてゐようーー』 職器へ行くんだよ 僕はことで待つ

支部設立

安本は、犬庭邸の門前に、 公本は、犬庭邸の門前に、 ひさり残つたが……はじめて ひさり残か出て來た。 ーては、たのむ。す 事が引つ返して来た。 「門を乗り越え、門を開く…」 で、自動車々庫が、からになつてゐることがわかる が、一一室の人まなく使変してみ たが、一一室の人まなく使変してみ もくづれてるない

が、離一人

関でつねに働いてあたのであ あたのであ 金

無事に迷げてくれゝばよいが た末、調治の 11.00 2.10 5.28 7坠 4.18 7.32 せつなき 1.03 4.21 7.42 十八日より廿四日迄

事髪ニス大會 22日より 夜十時十分より **大野凡兒**

突貫彌次喜多

巴里の暗黑街

が出来たのだ。 が出来たのだ。

を一萬株は で一萬株は で一萬株は で一萬株は で一萬株は で一萬株は

2020 5005

階下 六十歳

12.CO 2.44 5.18

1.01 3.45 6.19

ER-00 0-10 6-20 9-30 朝 曠原の魂 1015 4035 7045 女の階級 2.55 6.65 9.15 庄 十九日より廿一日まで 階下四十銭

Te K

期日ニュース 1.04 3.19 7.34 8.0 1.92 2.37 5.52 紫の風來坊 結婚の御注文 2000 4020 6045 1001 日曜日は十一時業映 料金五十錢

12.05 3.24

12.00 1.35 4.54

12.29 3.48 7.11

新京書不可 - 7

買はれ

主力株(投機株)賣られつ」あり

されど玉整理も相當行はれたる觀

1201(203 500) 比翼三度等 15.00 2.50 5.20 階下, 三十歲

る之れによりて始めて相場も何れ

数日を出ず何れか見透しが確立す

へられる、議會不安政局案じも兹

かに分岐する時局株資源株等相當

御申越次第日滿證券現 公債高價買入致します 物週報御送附申上候

三一一路 發 (前マネキ 二六六一長 發新京新 + 都帝) ② 話 電

日本水 東京人 村 東京人 村 西 船 船 門 着 柄

推獎株三月十百

映画御架内 豐樂馴婦

其他一式販賣 是 是 西 店新聲、備後表 新京曙町三丁 備後表 機解坏工場 目 + 職器③三四九八番地

3113 TEL(2) 5063 0

櫻花と競ふ銃後の花

妥協成立し政局安定するものと考

總動員法案は通過した形勢は稍好

衆議院に於て電力管理法案、國家

好轉の兆濃厚

轉の兆あり時局の認識は結局圓滿

F

吉川商 板材料

登會を開き、 では、 大学では、 、 大学では、 、 大学では、 は、 大学では、 大学では、

のり午後七時五 のり午後七時五 のり午後七時五 のり午後七時五 のり午後七時五 のり午後七時五 を支属する方を支援を対象を

E営よりするわが猛撃に湿懸され、更に南方はわが北上軍の威壓によつて徐州の運命は既に決したるに等しい、あるがよくなほわが猛連に追ひまくられた四十九軍は沿龍に陷り徐州へ、徐州へと線々敗走し爲めに同地の龐炳助軍も大動搖を來たしてゐるがよく、また○○機は同日午後一時頃沂州東方相公莊、荼禁山附近にあつた瀬に猛爆撃を加べこれに完膚なきまでに大打撃を與べて潰走せしめ、日正午、午後三時の二回に亘り徐州シ空襲、停車場及び附近にあつた軍用列車八列車に痛烈な爆撃を敢行して大破順覆せしめ大打撃を興撃臨たる隴海線徐州はわが軍壓下に震べてゐるが、これに相呼應して中平部隊の空の精鋭は各所に殘敵を爆撃櫓亂、さらにその○○機は上げより、「直十九日置員通」山東停軍のわが軍は津浦線に於て臨城を屠つて更に進撃、山東東南部に於て沂州前面の敵を潰滅せしめて沂州に迫り、「直十九日置員通」山東停軍のわが軍は津浦線に於て臨城を屠つて更に進撃、山東東南部に於て沂州前面の敵を潰滅せしめて沂州に迫り、

掃蕩戰開始

外において敵一ケ中隊と遭遇 したが忽ちこれを潰滅し午前 十一時四十五分には太田中尉 指揮の海軍連絡隊と共に堂々 入城、更に午後一時には崇明

選に陷り物の哀はれを止めて の 最となり猛虎に襲はれた羊 の如く二百、三百と群をなし で逃げまどひ随所に潰滅の悲

譜進行一エフカるで奏に内室ふ匂紫下の花の漫爛春

E

睫の間

に陷ることが明かとなつたのでリトアニア政府としばれるが、ベリ・ソアール紙リガ特派員からの報道はれるが、ベリ・ソアール紙リガ特派員からの報道はれるが、ベリ・ソアール紙リガ特派員からの報道はれるが、ベリ・ソアール紙リガ特派員からの報道はれるが、ベリ・ソアール紙リガ特派員からの報道はれるが、ベリ・ソアール紙リガ特派員からの報道はれるが、ベリ・ソヴィエト政府はリ、波域境紛

(=)

體の見地

であるがさらに日瀬間の割合 | 薫順見當を目安としてゐる於て分擔すること、なる豫定 | 朝鮮七百萬順、滿洲飄百五十撥七〇次部分を月滿雨園に | は若干の餘裕を見て大體內地 軍事援護費總額

(東京國通) 政府は今次事變

廿一日から兩局開始日

半島志願兵訓練所

南風に乘つて

会めて實に一億三百四十五萬 でおける軍事接助に關する經 要は計日議會に提出する第三 次追加豫算に計上された分を 次追加豫算に計上された分を

適切なる運 青島南放送局はいよく 來る 等とされてゐたが、濟南及び 等とされてゐたが、濟南及び

科長の司會により質疑事項の 科長の司會により質疑事項の 事務會議を開き平山官房會計 事務會議を開き平山官房會計 中田符號はX・ 場所は商埠地)青島局はX・ オークル(場所は若草山下) 校卒 海軍經理學

相當の努力必要

新京取引市况

満・鮮に重點を

出土 海軍經理學校の は十九日午前九時半か と 一九日午前九時半か と 一九日午前九時半か と 一九日午前九時半か

の船腹を要する一方、法处國際收支均衡の立場からも織石 際收支均衡の立場からも織石 になるべくこゝにおいて日満 支を通ずる増産五ヶ年計畫は 北支資源開發が未知敷である 今日結局資源的に惠まれた構 がるを得ず、既に五ヶ年計畫は ざるを得ず、既に五ヶ年計畫 ざるを得ず、既に五ヶ年計畫 採用手續發表

P

の如くである を経費であって を経費であって 一ケ所年額五萬圓ンや所年額五萬圓ンで設立させこれに補業再教育所を置いた。同時に地方に適する職業技能を記させこれに補助方の職業再数育所を置いた。

ンを目標

及氏、保護事業 一次に傷兵の保護を委託し 数に傷兵の保護を委託し 数に傷兵の保護を委託し ではその經費を受託し を関に温泉保養所する民間 ではその経費を委託し

キの内容は次の知事業災闘費ならび 事業災闘費ならび

▲軍人家族保護 全國各道府縣に中央軍人援護 の生活その他跳般の救護等族 の生活その他跳般の救護等族 の生活その他跳般の救護等族 をなさしめるものでこれ等に 対する助成費として百萬圓を

世日衆院提出 「東京域通」政府は十七日の 「東京域通」で、 「東京域通」政府は十七日の 「東京域通」で、 「東京域通」政府は十七日の 「東京域通」で、 「東京域面」で、 「東京域面」 「 「東京域面」 「東京域面 「

加豫算 十三年度追

光榮に浴した

會

催開會換交ラナカ回四 九二 五五 (3) 電 店

自三月廿五日 期 三十日

しい品々詰合せ 御進物には美味い珍 盛

ヤシの

匼 河 守 政府は昨年十月政府職員共済 特別會計の歳入たるべき納付 ・ 大海施設を實施したが、共濟 ・ 大海施設を實施したが、共濟 ・ 大海施設を實施したが、共濟 ・ 大海・ 大き納付 ・ 大き納付 ・ 大きが ・ 大きが

を 来たこ 来たこ

康德五

施政方針を聽

奉天省長 葆

方事情に即する警察、産業、市、廿三縣、十指定街、廿二

んがため産業

約一千八百軒が東邊道復興工物延長二千六百軒、そのうち總延長二千六百軒、そのうち

學校教育は確固たる建國精神 ・全國の約半數を占めて ある、 ・全國の約半數を占めて ある、

△産業五ケ年計 畫ざ農事合作社 産業について云へば治安確立 定律ひ昨四年度より所謂産業 五ヶ年計畫が實施され農畜産

理され、教職員の陣容も刷部で登場した率天省教育行務度されて玆に率天省教育行務度と共に滿鐵教育界の光輝ある際史を引き欄いで登場した率天省日本學校報の全下には小學校、寄年與台灣の全下には小學校、寄年與台灣の全下には小學校、特別の心臓部のり始ら日滿教育界の心臓部のり始ら日滿教育界の心臓部のり始ら日滿教育界の心臓部の

精々御勉强申上ます

電話③二九七五番

かり、電力では、一点を表表のアンベトを見まってアンベトを見まってアンベトを表示している。

奥地從業員

總局で住宅新築

豫算六百萬圓計上

電敷契約容量 一萬二千年電野数 二百三十八萬野

新線の擴充に件ひ日常生活に な中央地從業員の生活政善、 就中央地從業員の生活政善、 で來たが、近時業務の擴大、 で來たが、近時業務の擴大、 が、近時業務の擴大、 が、近時業務の

百四十二

の パゲルマン主義選

と大情上る本質對此ある経差でであります。 を表しては減少の思すない。 と考して、大力を選がする。 と考して、大力を選がする。 を考して、大力を選がする。 と考して、大力を選がする。 を考して、大力を選がする。 を考して、大力を選がする。 を考して、大力を関する。 を考して、大力を対する。 を考して、大力を対する。 を考して、大力を対する。 を考して、大力を対する。 を考して、大力を対する。 を考して、大力を対する。 を考して、大力を表しな、大力を表して、大力を表して、大力を表して、大力を表して、大力を表しな、大力を表して、大力を表して、大力を表しな、大力を表しな、大力を表しな、大力を表しな、大力を表しな、大

電々今年度起業費

百三萬五千

「林の三省へ派遣 帰班三班を牡丹

次施捺班は次の

農民の要

表面化した

花庫高左の如し、單位手ト

豆粕(選元豆)計

民有林政策

恩賜財團普濟會 第二次施療班三班を牡丹 江、錦州、吉林の三省へ派遣 したが、第二夫施療班三班を牡丹 上たが、第二夫施療班三班を牡丹 上たが、第二夫施療班三班を牡丹 したが、第二夫施療班三班を牡丹 したが、第二夫施療班される 全三月二十日から四十日間、 熟河省 本三月十三日から一ヶ月間、 間島省 安東市公廳 含新築 公署

はよく、凡ゆる部門の要素を を置せしめたる地方造林事業 を動きなの造体を資施すること」 により一ケ年標準四萬町が の造林をなす方針である、またこれと共に従来の帝政能会 たこれと共に従来の帝政能会 たこれと共に従来の帝政能会 たこれと共に従来の帝政能会

結果大體諒解を得 地京して關係當局 地京して關係當局

二、交換業務開始十二ケ所 信線の骨加) 「電話事務開始二十三ケ所」 「一、通話事務開始二十三ケ所」 「電源の骨加) 「電話」 「電源の一四千五百年」 「電源の骨加) 「電話」 「電源の一四千五百年」 「電源の骨加) 「電源の骨加) 「電源の骨加) 「電源の骨加) 「電源の骨加)

を 関民運動化し地方造林事 を隣民運動化し地方造林事業に相當するので大々的にこれ

全滿大豆 需給狀態

は、 高 古地楽費の内澤は〈單位萬國〉 大〇 電話施設 五四〇 大〇 電話施設 五四〇 大〇 電話施設 五四〇 大〇 電話施設 五四〇 大〇 であり本年度事業の主なるも 一〇〇〇 本 雅僧 一〇〇〇 一、電信事務開始五十三ヶ所 五〇〇〇 一、電信線路の政修築(吟爾 一〇〇〇〇 一、電信線路の政修築(吟爾

郵政業務全般に

本的建直

は ても遠からず目鼻がつく筈で おる

新京、天津南所の一キロ無四、對外無線通信の强化(新四、對外無線通信の强化(新四、對外無線通信の强化(新四、對外無線通信の强化(新

必要資金目安つく

近く全満管理局合

たく感激して金一動を贈ると ともに第一軍管職司令部及び 省本部に對し同君の表彰方を

十三萬四千種を除すのみとなった、しかして二月末現在全であつて前年同期に比すれば 三十四萬三千種の増加を示してある、この原因は康德四年 であつて前年同期に比すれば であつて前年同期に比すれば であったの原因は康德四年 である、この原因は康徳四年 である、この原因は康徳四年 大豆の増收と同三年度末以 ため織出か減退したためであ るいかくて三月以降の太豆織 出可能高は百八十萬七千種と なるわけである、二月末現在全

シカートに政治部長の椅子を戦線の首脳神をも改組してイ 際スキー

聯盟

会では十八日午後七時より大 は、 が は、 では十八日午後七時より大 では十八日午後七時より大 では十八日午後七時より大 文話會開催 新京文話

獨伊に呼掛く

要林思想の普及徹底に努めて要林思想の普及徹底に努めて 與安西省扎登特族第三區 怒圖 東安西省扎登特族第三區 怒圖 北も二歳乃至四歳の 幼兒であるが扎魯特族公署は直ちに係 電に亘り 嚴重消費すると共に 効年者の外出を禁じ防疫に努 力中である 興安西省に 猩紅熱猖獗 八二九

降於兵憲)四0二路糧光

拉致された滿人 を大力で が終した勇ましい話…この勇士 は、臨江縣八道江に住む辛世 の時項同地南方四キョの大泉県 一一人組の態賊くづれが現はれ 一一人と油斷した匪賊を挟 が終つた後春の暖かさいた。同夜訊問 が終つた後春の暖かさいた。同夜訊問 が終つた後春の暖かさいた。 いつしか眠つてしまつたので いつしか眠つてしまつたので ※君は敢然起つて銭を奪ひ銃 把で次々と二人を撲殺、三八 式小統二、拳銃一及が弾丸十 五強を奪ひ悠々と下山、早速 ○○本部に出頭武器を提出し で順末を述べた、本部ではい 一寸も動かない重い草となるのは、どんな强力な人が引いても は、どんな强力な人が引いても もし車の軸のアブラが切れたら りが、どんなに大きく肥つてる 一人體とても、理窟は青草の場 であります。 切れたら、 もし、身體の恋にアブラれら、たちはたらきも重なるのが當然であります。まして、みかけも嫋々しい先天的虚弱でありまないないないろいろの體質では、いろいろの静質では、いろいろの静質があらはれ、ア 仕事はできな 世界的に有名な婦人業『中將湯』をのひと、他別が強くなります。だから、體力が強くなります。だから、體力が強くなります。だから、體力が強くなります。だけん嬉しいことは、中將湯ことは、中將湯ことは、中將湯ことが順調になると、見違へるとのよ作にあります。御婦人の身體は用であります。御婦人の身體は「田であります。御婦人の身體は「田であります。御婦人の身體は「田であります。御婦人の身間は「中將湯こと

(三)

マルリーの外交及び政治の進展とナザスの汎ゲルマン主義 関とナザスの汎ゲルマン主義

カラス博士が大統領に歴任

がルマン民族運動は十七世 がルマン民族の國家統一運動 だか、コー世紀に入 をよ合同し、更にバルカン半 島からトルコにまで伸長せん としてロシアの汎スラブ主義 を変担した を歌型した を歌型のでヒトラーはナチス としてロシアの汎スラブ主義 を歌型のてヒトラーはナチス

るオーストリーは大戦直後の 進展 ・ 一九一人年帝制から共和制に ・ 大・ストリーは大戦直後の ・ 大・ストリーは大戦 ・ 大・ストリーは大戦 ・ 大・ストリーは大戦 ・ 大・ストリーは大戦 ・ 大・ストリーは大戦 ・ 大・ストリーは大地 ・ 大地 ・ 大・ストリーは大地 ・ 大地 一九三三年オーストリー・テス革命のため非業の最期を ・ ででマルタス、反ナテスを標 ででマルタス、反ナテスを標 ででマルタス、反ナテスを標 ・ ででマルタス、反ナテスを標 ・ ででマルタス、反ナテスを標

コになつち

のは春が來ると元氣に

ど自慢する

かを歩き廻つて

鱧をつけたようにかたい皮で 上に出てる角で相手を突くの本だけで、その代り體が丁度 大變足が早くて、その上鼻のます、尴がインド犀は角が一 などと云はれます、この犀は

が二本鼻の上に出てゐ

同じ様

の御寫眞のあるところまで來かされました、色々な事を考へたがら遠に一番上の職死者

どつこいどつこいだるまさん

それが密の近づいたしるしな

兒童作文集

支那事變展覽會を見 趙

お彼岸参りはまだかい 段々畑だ賃つ黄いだ

早く敷とんぼたべたいな

春のひなただボカボカだ

春の光をせがんでゐるやうだ

教室の窓から見える 尋 五 田村美智子

煙の出ない日が多くなつたらたくさんの煙突から

三笠校琴二 東方 都乃 三笠校琴二 東方 都乃

今日は雪が降つたれ共 それはこの寒い多の 一番おしまいの雪でせう 雪に埋れた枯草の下に 野に埋れた枯草の下に るを見た 青い芽が小さな頭を出してる

が、 着物のだるまさん。 かとりさびしいだるまさん かとりさびしいだるまさん ちんどん楽でも見られない とつこい くだるまさん

お金をはらつてさつきのおおった。 風が吹いて寒かつたの出た。風が吹いて寒かつたの

けんきん

つかぬ中にすんでしまつた。 そり始めた。さつきのおぢさ んのことが氣:かゝつて落ち べんたうと

はして席にのせて下さつた機能にして席にのせて下さった機能にして席にのせて下さった機能にして席にのせて下さった機能にした。 だっかい が頭の上でぢゃき (言ひ出した。鏡を一寸見るとさつきのおぢさんが煙草を吸ひながらにこくしてごちらを向いておられた。目をつむつてあるとかり終ったと見えて石 を出してお

(ロ)流ル (ロ)流ル (ハ) ダニューブ河 (ニ) 壁の光(日本語) (エヂブトカイロより) 一、挨拶 嘉納治五郎 バイエラツール伯 ドイエラツール伯 ドイエラッール伯 ドイエラッール伯

たか せんでし かたのが、 かたのが、 かたのが、 そのお金をいもんぶく のがたくさんはいつてぬ いがたくさんはいつてぬ

一〇、四〇 精演(京都) 東賀仁見 名練関日本の委 中村直勝一一、二〇 講演(東京) 夫定一、、五九 時報(東京) 夫定一、、五九 時報(東京) 表定

を思ひ出してたべま

八、演奏二〇

・ 大手が ・ 上本國歌 ・ エデブト國歌 ・ エデブト國歌 ・ エデブト國歌 ・ エデブト國歌

のみのコバタ

と申し度 ずる如し の物に應

衔島帝御區州從西喪失

いが質

其效

響

の御辛抱 は三四日

四、合唱 一、挨拶(日本語) 一、挨拶(日本語) 一、挨拶(日本語) 一、大打(日本語) 一、大打(日本語) 一、大打(日本語)

舞臺劇「後二・〇〇」 嫌はれた末弟 兄弟姉妹養養養 長兄の急場を救ふ 松竹家庭劇團出演

0

鉚

用

命

は

電話 三二三三〇〇番へ

會生活の長男一郎、三男三郎 治たけはと田舎で育てた。都 へもやりたくなかつた。 強行を嫌つた。母ひさけ が可愛いかつた、遠くの學校 譲治を嫌つた。母ひさに譲治 蒙農四田越太郎一家は二男の などは揃っ 多く 横で で 大勢にては計つべきに、おつ といよとも、それ程の者あらば何とて計かべきに、おつ といよとも、それ程の者あらば、とりこむれば、太刀持「不思議奇特なる事版して、資に音體なる事がな 辨慶「間近く寄間をば、思議奇特なる事版した。といよとも、それ程の者あらして、資に音體なる事がな 辨して といよとも、それ程の者あらして、第一世にも見えず、思いよとを、それ程の者あらして、資に音體なる事がな が しいよとも、それ程の者あらして、 思いよとに、 といまとを表して、 といまとを、 といまとを表して、 といまとを、 といま

故學的電流時

賣出期間

至四月月

五六日日

れは珍ら 鮭のニッ目子僧

、」と航空の充實を計へがライダーから輕

さて百獸の王は何か

です、面白いことはこの犀はないんださうですが、その代り耳と鼻とはとてもよくきいて、どんなに静かに近づいて、どんなに静かに近づいて、が、この位强い犀も國が變つで、氣候が變化するとすぐ死んでしまふさうで、そのため

ライオン、虎も控へる・・・・・

象・尾が眞の横綱

のです、又アフリ

日本の動物園などにもあな

10

動物界

0

開5

米國カリフォルニャ州のバットル・グリーク驀魚場で 近頃三つ目の鮭の子が競見されました。この魚は長さ が二糎で、あたり前の両傍の二つの目の外に左の眼の が二糎で、あたり前の両傍の二つの目の外に左の眼の が二糎で、あたり前の両傍の二つの目の外に左の眼の けてあたり前の目の入きさは二ミリ平であつたが、餘 してあたり前の目の入きさは二ミリ平であつたが、餘 してあたり前の目の入きさは二ミリ平であったが、餘 してあたり前の目の入きさは二ミリ平であったが、餘

らソ聯に新しい型の軍職をとはからした高度の機械化 ・空軍 に・・ は九三七四粁 村五型もあります、また國民 が高空でである場合になつても が高いでは、またの民 てあるのです。 皆さん物識

· 四列もあつてそれが第一線

飛行機八千戰車六千臺

一番力持ちですし、目方も一番重いんです、象の中でもインド歌よりアフリカ象の方が大きいのです、ライオンなんか「百獣の王」だなんて威張か「百獣の王」だなんて威張

正確な情報は手に入りませんという。

本の後のロシアは面目を一新 本の後のロシアは面目を一新 では歩兵 が関ハ十五(百六十萬)騎兵 では歩兵 では歩兵

なつてゐるでせり。

判つて居るのだけ

一番力持ちですし

流り國境に布い

チカ陳

定域は、ハバロフスク、ブラゴー は でうにしてあります。 これは 東道路があつてトーチカ相互 東道路があつてトーチカ相互 間には地下道で車路がとれる でうにしてあります。 これは からにしてあります。 これは からにしてあります。 これは からにしてあります。 これは からにしてあります。 これは からにしてあります。

裝備は世界一だと自優して居 ・・・その中・・でも機械化の 車四千五百台となつてをりま

で入れ防雨外蚕をつける背臓 を入れ防雨外蚕をつける背臓 を入れ防雨外蚕をつける背臓 を入れ防雨外蚕をつける背臓 を入れ防雨外蚕をつける背臓

軍艦名のつけ方名を選ぶ標準は次のやらです。 一等巡洋艦=岡の名(例へば陸奥 長門) 長門) 長門) 長門) 一等巡洋艦=山の名(例へば 妙高、足柄) が高、足柄) で電響巡洋艦=川の名(例へば 水曾、五十鈴) 不曾、五十鈴) 一等驅逐艦=天氣々象(例へ ば雷、夕寄、白雲)

局の名・千鳥、眞郷)

唄 吉住小太郎

大、三〇 チ供の時間(東京) 大、三〇 子供の時間(東京)

10、00 皇威賞揚武運長 久新願祭實況(宮崎) = 宮崎縣官幣大社宮崎神宮 より中編 =

春の歌(二)洋柳波作調 をの歌(二)洋川信作曲 メン消子 は、宮崎)

ふ

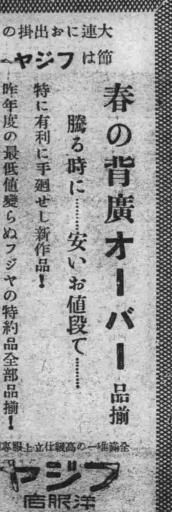
の番

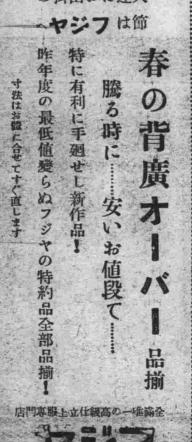
TH (日曜日)

預けてある金はなかつた。兄弟一同は護治にすべてを詫びた。併し護治は兄を助けるた 奢なことを吹きまくつた。 多くの子供は譲治を虚げた。ひさはそれが辛にした。ひさの還暦祝ひに集

菊地貞二著 菊版四六版總紙數四百六頁 定價一圓八拾錢

れり乞御一讀を爲めに寄稿同紙上「丁杏廬漫筆」と題して掲載せるもののみに以本書に蒐録せるものは全部過去一ケ年間餘同氏が新京日日新聞の本書に蒐録せるものは全部過去一ケ年間餘同氏が新京日日新聞の 新京永樂町四 盧 1 H 目 新





風俗小説の

であつた。 であつた。 であつた。 第二に、彼の脚本は何れる。 が自出てゐるから深く一般觀 から出てゐるから深く一般觀 から出てゐるから深く一般觀 から出てゐるから深く一般觀 が直接文明戲

の間も来京の折いり置つての頃のだが、われなったものでしたものでしまうは言つていたが、われないであるら

その中に學校も卒業し、

利戦する賞であ が関係のであ が関係がらのであ が、下腹部の不 の実常関係から であ のであ のであ のであ のであ

タイピスト等集

本で、過ぎても解が線 ため田舎へ を関係薬を服用 もと」の ではなり ある新聞紙である ではなり ある新聞紙である。 ではなり ある新聞紙である。 ではなり ある新聞紙である。 ではなり ある新聞紙である。 ではなり ある新聞紙である。 ではなり ある新聞紙である。 ではなり ある新聞紙である。

もと」の効果と情候就を見ました。 もと」の効果と情候就を見ました。 が、無質を服みました感味。 とで、無色はだんだした。 の中食態のなかつたのが増進 して来、無色はだんだした。

見て

過季を励ぎ、有毒物質を分解して、脂腫の

ン、レシチン、ピタミンB・Cが

電三

神經の障碍を除き、自然の安服を

もたらす様になるのです。

ひ致します

遠近を間はず敏速に倒伺

炎あんま

化不良と常智

では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 。

大物語の四六ノこへ

の新しき女性の

聞由究斷

以る 時代の

第一、後が「受美劇」を提明した時代は五四運動の後であった。五四運動の後であった。五四運動の後であった。一般青年はそれにより時代思潮に目覚め、思動のに解放を求めるに至っただが基礎がまだ充分でなかった。 放音思想は充分になかった。 東大忠 はなかったのみか、充分になかった。 東大忠

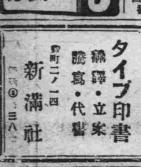
この小説に、時代と思想は少しも存してゐない。ただこの小説に、時代と思想は少しも存してゐない。ただは風俗小説智作程度の一篇。 州公論』三月號)——一習作

























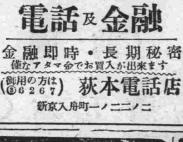


ロイマチ

膜









正七五(3)点(二)一N校定用ヤイル 社會式株融金和昭

の作みが過ぎて 三世の 関茂子から 蜜柑が送ら 我々は『青春的悲哀』の一集 能佛西と歐陽雅倩とは頗る似 にのるところがある。

凍ゆる主夜は夜のいろに土くろみ

五味子

未た凍てる夜をけだものといきあらく

乾物はよかつた、乾物、あんなと言ふ魚の乾物を下げてゐた

見せて殊更な莊重な調子で言深瀬はわざと深刻な顔をして 氷上のにきびのあとのぬれてゐる

会校垣守正氏 旅順市黄金台 校珠礁浦州関政府環員休養 所に辭義中、約一ヶ月滯在 所に辭義中、約一ヶ月滯在 なべ 篠垣 銀 の

れを連用してみまれ

効目が薄くなるの

胃腸病が輕快

再び會社で働

れて敗々 本の作用は非常に複雑であります。この 薬の作用は非常に複雑でありますが、中心となつてあるのは、所別 歯が観内でその組織の細胞を設置 性空せしめ等に消化機能の弾化と 変の作用でありまして、活体 のでは、所別 が、中心となってあるのは、所別 が、中心となってあるのは、所別 が、中心となってあるのは、所別 や便秘を除くことが出来るわけで がに対して、近來一種の総合原因が将在種々の限因から來る不眠 朝ら岩素(わかもと)中には、 ーフェ南南の

新京梅ヶ枝町三ヶ十 電話③五六六九番 入會隨意 大和運輸公司 大和運輸公司 と 一般産物施袋の準備者一般 一般公司 と 一般の と トラックに依る

是非人

TO THE PERSON NAMED IN COLUMN TO THE

视时子自七级旅的道

ロシヤ菓子

三等一丁目二四奉仕堂樂房 其他家傳良薬あり **胃癌、胃療瘍** 胁膜、

普

宋松接骨院 警察本署前 中央面(大板商船橫)

あんま特設

ほ 神 つが

電話③三四二四

大安壽貝

印刷及帳簿 三友社 質流品

知

新京吉野町一丁目 みどり茶園 電③四七七〇

> 貸割勉强 極く簡単

お茶と

東京 (中) 央)銀 (市) 東)銀 (市) 東)銀 (市) 伊)東)銀 (市) 伊) 用) 中)東)銀 (市) 伊) 東) 東京 (市) 東

日案內 向町三電®二六へ四 小原整骨院 小原整骨院

電話金融 白金·金·銀高價買入 橫濱屋質店 東二條通二十五番 編器3回七七四番



帳簿專門 新潟宣航 十二月より三月迄每月三回 年別九日、十九 日、廿九 百本地

教賞直航 教賞直航 教育月一日、十一日、廿一日出版 毎月一日、十一日、廿一日出版 福津登諭中時 福津登諭中時

输 九 州 行 近 道

● 專 屬荷 极 所 等京事務所 圖 3 画 O < 九 東京事務所 圖 3 画 O < 九

●切符發賣所 (午前十一時大油出代) (午前十一時大油出代) 三 月卅一日 (中前十一時大油出代) 三 月卅一日 (中前十一時大油出代) 三 月十九日





彼い関で

煙草のみの七八割までが は御用心!

急ひー哨煙

、歐陽豫情の如きもその初ぶものを少からず岐路に蹈ぶものを少からず岐路に蹈

後の頃と云はれて居ります。常代 がり児を三百三四十年前、動ち慶 かり児を三百三四十年前、動ち慶 の頃と云はれて居ります。常代

......障疑

不眠症に催

眠剤の

危

險心

内地みやげ電話期待配達

っれば、胃腸に が、それが容 が、それが容

本ルモン性物質を脱用することが有効です。 一点の要性は、十種種の活性酵素や この薬は、十種種の活性酵素や この薬は、十種種の活性酵素や この薬は、十種種の活性酵素や この薬は、十種種の活性酵素や に、全身の受養素を続きはて居ります。 ですからでするる胃臓粘膜の細胞に してるますと、胃臓過多や食態不振に必須 してるますと、胃臓が支充に変にして衰弱し してるますと、胃臓が支充に変にして衰弱し してるますと、胃臓が変をが関して衰弱し してるますと、胃臓が変をが関して衰弱し であります。ですから呼煙の害によ してるますと、胃臓が支充になる のであります。 のでも、 のであります。 のでも、 のであります。 のでも、 のであります。 のでも、 のであります。 のでも、 のでありまで。 のでも、 のでも、

こんな病氣に罹りま

本 バットには〇・〇〇八瓦のココ 内に入って胃の粘膜・ たっとの中假に半分が煙に混っ ために胃液の分泌が吸い大凡飛激がつくでせう。 胃臓過多から、傷ろ胃から哽煙家には胃臓病者が多胃腫過多から、傷ろ胃がら哽煙家には胃臓病者が多胃腫過多から、傷ろ胃腫瘍をからで、これが腎臓がなった。 またこれが臓がない でも胸やけがしたり

サック 風化し易く用 新京性の百貨店

女は(女子専門)の

古物 キンデモ 瀬荷神社東一丁 東荷神社東一丁 東町二丁目十八 東町二丁目十八

戸板ビ乳内電ミ六七〇九番がイヤ青梅を技町一ノー四

常京東三馬路 月 通合門 大楽路頭に迷ふ者共に本會へ

電活買ひたし

服む程度にして、病氣の増慰を がくと共に、複合へーフェ菌製 若素へわかもと)の様に、質値 若素へわかもと)の様に、質値

根本から整へる

丁南洲堂で、電3五一三六番 株通稲荷神社南約一 自奏前日福堂で電3二四五四 日奏前日福堂で電3二四五四

のますから、結核患者の食慾不振に用ひてよ 照め、結核菌の毒素を解消する成分をも網維

あり、その他消化を強め冒傷を機能 態災せしめた程強い食慾増進作用が

整骨專門

の最大戦因は、一般には胃臓の変素した脚で観は、神線作用でも解程症むされます

を流化劑等では強果をあげかれます ですから膨脹を除かない限り、管網 勝瀬徳の食感中間も陰原された場合。

土をして「食婆素といふべきだ」と

ところが若素(わかもと)中のグ

新宏是備職長伽經過度

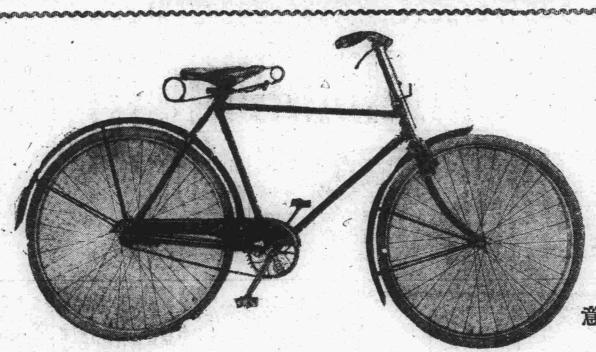
御

報次第外交員御伺ひ致

へ和同は車表代の産國

車妹姉のそと車轉自士冨

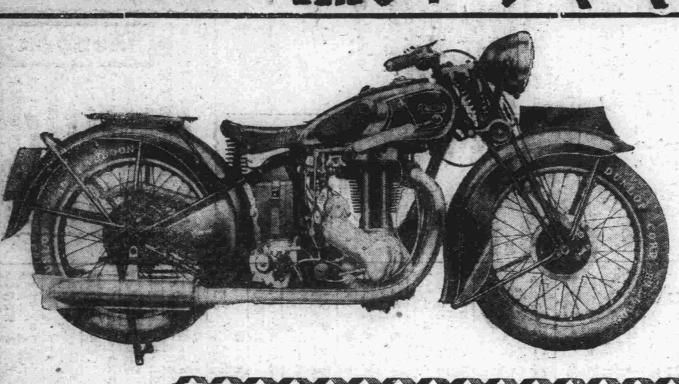
通学用には 一個段は特に勉强致 を変します の自轉車を御 サイドカー付中古品 いトレーダビツドソン



意注御にクーマ

見寵の代時ドーピス 型 年 ス 三

車轉自動自残シルファヤギ



るす臨君に界輪々堂型年八三年輪三発売リハーイン

場工スピーサ店弊るせ備完は理修のイバトーオ

達用御廳宮諸

雪萬里轉島那同

修业賣

(前園公西) 通島八京新 番五六〇三(3)話電部イバトーオ 番二六五六(3)園話電部 車 博自 プ加入希望者はつぎの電話に 申込まれたいとの事である 2ールーニー四四(屋飯氏) 2ー三九一一(石橋氏)

百五十萬圓と昨年度の八百七十萬圓に比し二百八十一萬圓 を増加してゐるほか新たに青 少年移民費七百萬圓の計上が 注目を惹いてゐるが計ケ年、 百五十萬賈少年移民楽に基く 村七萬圓は近く拓務省より議

民の緊張と一段の覺醒を促す 見地より來る二十六日より三 日間(土、日、月曜日)に協 和會館に於て大阪朝日新聞撮 影に依る日支專變ニュース映 造二十數卷を同時に映寫する ことゝなつた、當日は會場整 ことゝなつた、當日は會場整 ことゝなつた。當日は會場整 ことゝなつた。當日は會場整

一 で来た狂言か强盗かの二つの 而して 疑問符に對する究明に努力を にも狂 機関に至らず、事件は停頓長期に 断定し に至らず、事件は停頓長期に 断定した、即ち本件は物的證據とす ないと た、即ち本件は物的證據とす ないと た、即ち本件は物的證據とす ないと た、即ち本件は物的證據とす ないと

八の人相さへも記憶にたいつへあつたが最近に於

化する

破束した容疑者との首 記を徹底的に否定し な害者は如何なる追及

當初は見せる

版されるもので内地においては拓系省が各府縣満洲を住協會、青年團と協力しては拓系省が各府縣満洲拓道公社および福淵区政府が 選供であたるはずで経費と協力して を関係、教育などの指導、補 整備、教育などの指導、補 を可手五百萬圓の委占むる社 である資金計 を可手立のを占むる社 を可手である資金計 を可手である資金計 を可手である資金計 を可手である。 を可が表していては を可が表していている。 を可が表していている。 を可が表している。 を可がまたる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をでをでをでをできる。 を

△ 事業費 ・ である。 ・ でる。 ・ である。 ・ で。 ・ でる。 ・ でる。 ・ でる。 ・ で。 ・ でる。 ・ で。 ・ でる。 ・ でる。 ・ でる。 ・ でる。 ・ でる。 ・ で。 ・ でる。

事件ク強盗

に観賞せられたいと主催者側へた歴史的聖職の全貌を實際 民多數來場の上カメラがとら

協和會分會改組

總動員態勢へ

首都本部の計畫進む

本社後接陽春のブレゼントとして待望されてふた魔術の麗地、大天勝蝶一座の公部第一夜は前人氣を媚つておたこととて記が可能を動削やで認らのうちに滿員となり立錐の余地も無く舞台に

雄氏の鐵道局部は二十三日午

り、目にみへて晝の時間日の八りは六時五十一分日の八りは六時五十一分日の八りは六時五十一分日の八りは六時五十一分日の八りは六時五十一分 歡迎委員會開催 第一回委員會を開催歡

すは春分

、十九日挨拶に來社 以來蔣州國立教員講習所 以來蔣州國立教員講習所改 以來蔣州國立教員講習所改

朝鮮概督府内務局長大竹十郎 局本事課長岡田修一、同義道 局本事課長岡田修一、同義道 開工務課長清水幸夫、同内務 高工務課長清水幸夫、同内務 高工務課長満水幸夫、同内務 一一日午後六時、又咸鏡北 一一日午後六時、又咸鏡北 一一日午後六時、又咸鏡北 一一日午後六時、又咸鏡北 一一日午後六時、又咸鏡北 一一日午後六時、又咸鏡北 佐藤主事榮轉

> 200 揃

ひで

記念公會堂へ

晝夜二回

公演

長等來京

魔術女王

満鐡社員武器なき挺身際は各村にて壯烈なる殉職を遂げた

福田関東軍司令官は十九日午後六時半より官邸に支那視察の歸途新京に立寄つた白鳥公使を招待して関東軍、大使館の首脳者をも加へ晩餐を共にしている自島公使を中心に支那視察

故西鶴氏鐵道

H

員

御

植田軍司令官 鳥公使を招宴

の永眠振りほどこまでも飘逸と言つたま、死んで行つたが

はないぞう

一、年齢二十歳位迄の男子内市が記者は自筆質懸書持参本人來談の事た同大街、康德會館一階を問はずの開入的に限る

食道樂

(各通)

喫茶店員

數名

の鰻かば懐ト丼

除を生じて大評判

五六歳迄(内地人に限る) 本 (内地人に限る)

||映覺で立つ||

初日かぶる

ふ、あすは晝夜一回開演

ひ、それを実味そうに喰つて

力なる容疑者を逮捕する

た、かくして豆タク温を育りで、かくして豆タク温を育りた。かくして豆タク温を下で水であることは不可能となつて水であることは不可能となって水である。 のではないかと見られ 離い謎を残した儘迷宮 か温答が伺いづれとも

通) 通過數判所 和臺區裁判所 和臺區裁判所 和臺區裁判所 和臺區裁判所 和臺區裁判所 和臺區裁判所 和臺區裁判所 和臺區裁判所

八氣の中心 ビス陣大増員 味覺總動員!!



(日 曜 日) 協和會全議組織網の飛躍的充 地域的に改變する旨各省本部で に指令を發したが首都本部で に指令を發したが首都本部で に指令を發したが首都本部で

綻ぶ白衣の傷

相次ぐ温い慰問客の

連日賑ふ陸軍病院

四月三日神武天皇祭の住節を 期して華々しく遼會式を攀げ る満洲國防婦人會の結成準備 は着々進行を見てゐるが、結 成と共に全務各地の分會に交 附される分會減も今回調製を

世 当日は午後一時より目下記念公會堂で公演中の天 砂銀 一座 が魔術の慰問に来演する外世 三日には吉野町開花の姐さん 方が来院焚き立ての熟い御飯 でホクイ のお壽司を兵職さ し 達に作るといふ變つた「壽

科線X児内に

科病性外

た三蓮安典宗教 こた-・七0四-(2)展

新陣容決定す

廿二日より練習開始

日州外チーム決勝戦(都市 代表決定職同) 代表決定職同) 一候補明大、と政、第二候 補早大、慶應)五大學チームより二(第一候補明大、と政、第二候 補早大、慶應)五大學チー 上記の外確定せる東京チー 上記の外確定せる東京チー 上記の外確定せる東京チー

証係で取扱を開始する運びと を日同倶樂部では二十四日午 な日同倶樂部で近く支社属 券は定割券三翼で近く支社属

季リーグ観、満洲國の定期 キ、無順、安東、錦縣、秋 ・ 無順、安東、錦縣、秋

の硬軟庭球雑定行事はつぎの氏)

滿洲國司法第

線に

一 (於新京) 一 、八月十三日 全滿選手 一 、八月十三日 全滿選手 一 、八月十三日 全滿選手 一 、八月十三日 州内外對 一 、八月十八日 州内外對 都市對抗戰

四、九月十八日 州內外對 抗戰(於大連又率天) 本献球 一、五月上旬 春季新京選 手權大會 一、六月中旬 優秀選手招 特大會 四、七月下旬 コーチ會 一、六月上旬 謝智會 二、六月中旬 優秀選手招 特大會 一、六月上旬 計學 一、六月上旬 計學 一、六月上旬 計學 一、六月上旬 計學 一、六月上旬 計學 長滿

維持經營せしめる筈で目下ク

洲切っての

等發令

相當練れてみるが▼一面この 人とても粹人で闘西辯の有つ も通りもの「オーさんの座敷 に出ると始めから終り迄笑ひ



の進水式は十九日午前長崎二軍に新銀を加へる巡洋艦銃隊

前新優秀なもの之が舶來

展示會開催中は三日目毎に新着品を陳

央 通

是非

列致して居りますから原反にて御高覽 の程をお願ひ致します

校は、今日しも者の向島へやつ

長七郎だつたのです、英之鵬は、 をの時すでに二加三加行き過ぎ その時すでに二加三加行き過ぎ

電話2・一七○一番

體學士·奴體 方直

新京 大和通り

電8·三七五大番 日本福建り

新京県智路一〇八

電2·四八六九番

英之貼の、意願の国(日が、ヤ

ちささ、薬剤までには、策内五日 野神名物の優は、薬(驚をふく が、でひました。

げて、振り返りました。

内科· 小兒科

完入 院 備室

病室新設

森堂

美医院

医

「おう英之助殿か」、

見は気が早い、人出はもち、堤のといふ構でした。それでも打戸ツ

上に、黒々と願いで、驚傷の境り見は気が早い、人出はもろ、堤の

けない何者を、なぶといった関係

で、ツカしと思って来をした。

院長。中島信之

て、知らの間に二人は、間で望る

を話る・二五二〇番 官野町一ノニ三

長春大街遊園般若寺筋向

電SOUTE 新京永樂町一丁目

3

0

生吉

が、日に別んで来て、思は かが 関係しました。

「あツ、長七郎さまー」

書院

が展情人の忘れてゐた物欲い最初

で、乗り合の男なと一名

皮膚。 性病科 與科

眼科專門

見 內 科 化 外 門 科

呼吸

器

隨入意院

[入院隨意]

男女性病科

レントゲン科 胃腸病科 乗り合の男女と一緒に、件の

英之助は、すれ端ふやらに見せ

たのです。

を、行際の灯に近々とハッキリ見

りて行きました。そと一般が落い

軍中は、今夜初めて英之助の順

がら、腰の幹を離れて、堤を脈下 英之助は、思はず胸を廻らせな

電2 2 4 第京清和街七〇二 (1) 1 第京清和街七〇二 (1) 1 第一八八七番

(日本赤十字社敷寮所) 電3・三九〇二番

(日曜日)

あた単平が歌り返って書ひまし」です。

差僧院

常體院

胆経院

院長河野五百里

(配念公會堂前)

外性皮

(場所中央通西公園前) 電3・五五一一番 電3・五五一一番

修院意 電3・五七〇九番 修院意 電3・五七〇九番 ・二三二九番

專科病膚

築溶

战

病室完備

内 科 (完備) 企綱科科 (病量)

外科。性病科皮膚。越尿科

(入院院時·日步散祭所)

忠院

通西公園前

婦人科 · 物療科 内科·小兒科·靈科

光耀路二〇四

小

見

小 外 科 科 科 教 并 勤 子 化物族科 女醫

えます。

育は容易に異へられません。

心は、やたけに強るけれど、機

何識かで、けたるましく犬が吹

長;

郎;

B



之助

即遊

柳人婦

病內人

科科科

婦 笸

科科

٨

吉爾町四丁目廿

(百九十六) 映画上演 中 17

と、その間を限つて、との長根へ 原命の難夢を包む後の大窓が、 原館の難夢を包む後の大窓が、 忍び寄った二国の影法師がありま 被害は、との長屋へ恐んで来る 七郎を設見するやうなことが…… がつて來る人々の中に、若しや長 と、萬一を刻して、ヤつて來たの 時刻は、午を少し難つたばかり

原德院

麎

女

醫 田島静子

電2・二六〇七番

のが、とれでもう三昧目になるので、そこの標の老板の下にたよず らへ漕ぎ寄って來る前島の歌し船 折柄、向う岸の機構から、こちて野ました。 英之助は、白髯の杜の前まで來 産室 完催 入院 経電 病室 完催 入院 経電 Ŧ. 院長 醫學士 上山源大 Ш 防

遘

井醫院

小児科

レントゲン科新設

小兒科專門

院時 電3·五七九五番 外科性病

長徳丸ス 電2・一六〇五番 へ約半丁 へ約半丁 へ

皮、性病科 X 專門 院長 醫學傳土 饒村佑一 発譚

足爪立て、月の隙間から駅いて、どうやら夢七郎君にそのくみなのいかがる。 リー 気の対してましょう

駄目だ。英之助の奴、まだ起き

リ、気の迷ひであらうか、それがと、難つきなり、警務好な

お銀が、うしろから、ソット盛

その武士は、編究をかむつてる

太農院 小兒科專門

新京神弘南嶺

大院隨意・住診應構] 新京神社ノスグ前 メニョイ ムニョイ

作 柳 病 科 ・ 内科 ・ 内科 電 2 2 · 一五八〇番 第 安 大 路 二 五

成

廚院 新京神社南角 電多・五二四三 渠堂医

壁性内 婦 人 型 電③・一三二〇番 新京新設屯農築路 科科科 八島道 電3三四一二番

深町医院

満本 洲欄 國通信 社扱

都 醫 院 案 内

疾性 黻 縠外外

醫學博士 市橋貞三

新京富士町二丁目

新容器 進呈方法

一枚毎に送料として 四錢切手一枚 に右容器を進呈致します。 づゝ封入、第一種郵便(三世の海切手貼付 鏡分以上の効能書 (+類二十緒は上包の効能書) 御愛用の證としてカメール二十

(頻定通り切手同封なさもの及び

進呈數に限りあり 御申込は即刻!

喉の乾燥を潤し、管臓を実化し、縫つて棕喉を実恍ならしむ後つて其骸行の渋客によりに中の原臭、屋敷を除き、扶抜瓢

劑は口より侵入する諸種の病菌を豫防し 精神を爽快に胃膓を健全になすの効あり。

能って空か及は既然物と共に印除より能力し減る散極の威威散と口 中級 国 刺っと配 合す 健胃整腸劑を配合す 口中に於て終慮するが故に強人の概能網を筆助す

興奮劑及强壯劑を配合す 清凉劑及美音劑を配合す・ 開カタル等に整膜所は殺菌所と相談がしてこれを治療す 從つて胃を健全にし且その消化力を亢進し食慾を増進せしめ下線 後距離にして健胃病と相談やて肉腫の強粒を計らしむ 接等沈衰したる時には各機能を興奮せしめ無力を延

思想を除き、状鉄脈は此 天水區橋本日市京東



記念品を贈呈致します 度く大犠牲を忍び上記の方法を以て 御愛用の皆樣に感謝の微意を表し カ大ール發賣四拾年に際し平素



生

用の皆

皆様の保健衛生の爲に

飲食の後。外出の時、人込に 居る時。疲勞、倦怠の時。 カ大ール一三粒をお含み下さい。獨特の配